



スクールカウンセラーだより

令和5年12月

文責 嘉本知子

ちゅうおうしょうがっこう

中央小学校のみなさんへ

令和5年も後少しとなりました。子ども達と関わる中で、最近感じていることをお伝えしようと思います。コロナウイルスの出現から4年。今4年生の皆さんは、1年生の時に、6月まで家庭で過ごすように言われ、コロナになることは、とても怖いことであり、人に迷惑をかけることのように言われました。そのとき、年長児や2年生だった人も同じです。小さい子どもにとって（もちろん大人にとっても）不安な毎日を過ごしました。それから4年が過ぎ、忘れていった人もいますが、不安な気持ちを抱えたまま、大きくなった人もいます。友達や大人との付き合い方がわからなくなった子どももいます。ゲームやネットの世界が不安な気持ちを忘れさせてくれる存在になった人もいます。

子ども達が、小さな心を痛めて、苦しくなっているかも知れないことを、大人は知っていてほしいです。ゲームやネットの時間が増えていることは、学校や家庭での孤立感、対人関係のストレスなどの苦しみを一時的にせよ解消し、命を支えてくれる手段になっているかも知れません。

子供の心のSOSに早く気づいて、根本の原因を解決するようにお願いします。そのお手伝いができるとうれしいと思っています。

3学期 来校予定 1月 25日 2月 8日 22日 3月14日

子どもたちへ

ことは、すこし長い冬休みですね。ゲームやタブレットを見る時間が長くなると目や脳がつかれます。家の人や友達といっしょに体を動かしたり、遊んだりする時間もつくってください。